

2018 年度ポートフォリオ口頭試問の概要

日本プライマリ・ケア連合学会専門医認定委員会

以下に、2018 年度ポートフォリオ口頭試問の概要を示します。

- 全体構成：ポートフォリオの 18 エントリー領域から 2 つをランダムに選ぶ。
- 評価項目：
 - 詳細事例報告がなされている事例において、事例から浮かび上がる要点に関してどの程度深く理解できているかを問う。
 - 特に、診療の方針決定、患者側との意思決定の摺り合わせなど。
- 評価プロセス
 - 1 事例 10 分。最初に受験者が症例について 1 分以内で簡単に評価者に説明する。
 - その後評価者から質問がなされる。回答に対して質問が深められ、理解度の確認がなされる。覚えていない、分からないときにはそのように回答してもよい。
- 設定
 - 評価者は 2 名。事前に詳細事例報告を読み込んでいる。
 - 受験者は、提出した詳細事例報告を手渡され、それを見てもよい。
 - 受験者は、尋ねられたことに対し端的に回答する。話が長過ぎてはいけない。
- 備考

7 月 16 日（月・祝）の待ち時間中には、提出されたポートフォリオを読むことができるように配慮する予定である。

以上